

ミッションで広がるチャンス！

▶ 多様化する選抜方式に対応

2023年度 現役4年制大学への進学率は**77%**に！

特別推薦枠で、憧れの難関私立大学へ

同志社大学 **17**名 関西学院大学 **23**名 明治学院大学 **6**名

継続教育ならではの
充実した奨学金制度

北陸学院大学への継続進学も可能です。
学院内推薦による本学院大学への進学者は、
充実した特別な奨学金制度を利用できます。

2024 国公立大学
合格実績

金沢大学 **5**名 東京藝術大学 **1**名 石川県立大学 **1**名
富山大学 **3**名 琉球大学 **1**名 新潟県立看護大学 **1**名

合格実績一覧



2025年度入試 指定校(同盟校)の一部

- 特別推薦枠の大学(4校) 北陸学院大学、同志社大学、関西学院大学、明治学院大学
- キリスト教学校教育同盟加盟校推薦の大学(26校) 立教大学、青山学院大学、国際基督教大学(ICU)、東京女子大学、同志社女子大学 ほか
- キリスト教学校教育同盟加盟校推薦に準ずる大学(3校) 京都ノートルダム女子大学、聖心女子大学、清泉女学院大学
- 指定校推薦枠をもつ大学(133校) 法政大学、関西大学、東海大学、京都産業大学 ほか
- 指定校推薦枠をもつ海外の大学(3校) INTI International University、Sunway University、Taylor's University (以上3校はマレーシア)

ほかにも、全国各地の大学に推薦枠を有しています。
※募集枠は毎年変更があります。指定校一覧はHPよりご確認ください。

キリスト教学校の
つながりによる
豊富な選抜肢！



Realize
Your Mission

対話を大切に
生徒たちの無限の
可能性を拓くお手伝い

profile

岡崎 裕一 Okazaki Yuichi

金沢大学教育学部情報教育専攻卒業。
2008年から北陸学院高等学校で教壇に
立つ。2016年から中学校も受け持ち、
教頭に就任。直江さん、藤本さんの物理
の授業を担当。

直江 耀一朗 Naoe Yoichiro

2024年3月北陸学院高等学校卒業、同年4月
金沢大学人間社会学域地域創造学類入学。
金沢のジャズイベントに出演の傍ら高校時
代から運営も担当。金沢市経済局産業政策
課の会計年度任用職員(大学生等対象)。

藤本 光憲 Fujimoto Mitsunori

2024年3月北陸学院高等学校卒業、
同年4月金沢大学理工学域3学類一括
に入学。高校時代は数学に熱心に取り
組む。現在は理数系の学力を生かして
学習塾で後輩の指導にあたっている。

撮影場所:金沢大学角間キャンパス

北陸学院
高等学校

使命を果たす
進路へ向かって

Pick up!



好きなことを追いかける中で
思考力を養う、自主性を育む

岡崎 本校の特徴は、指定校推薦で
難関私立大学に進む生徒が多いこと
ですが、お二人が金沢大学を目指す
ことになった経緯を聞かせてください。
直江 幼い頃から音楽が好きで、
ずっと楽器を演奏してきました。高
校時代は金沢ジャズストリートの運
営にも携わりました。進路について
考え出した2年生の頃、当時の顧問
であった音楽の先生に相談するうち
に、大好きな音楽で地域や社会に貢
献したいとの思いに至り、人間社会
学域地域創造学類を志望しました。
岡崎 KUGS特別入試では本校で
初めての合格者でした。

直江 はい。この特別入試は高大接
続型のプログラムになっています。高
校在学中に金沢大学のプログラムを
受講して課題のレポートを2種類提
出し、それが基準を満たして初めて
出願資格が与えられます。僕はミッ
シヨンの先生方にご指導いただき、金
沢ジャズストリートの活動などをま

とめたレポートを提出しました。

藤本 直江さんは文化祭当日も遅く
まで頑張っていて刺激を受けました。
自分はプログラミングや情報科学に
興味があり、一般選抜(前期日程)
で理工学域3学類一括に入りました。
直江 藤本さんは数学のレベルが非
常に高く、文系の自分はわからない
ところをよく教えてもらいました。

藤本 現代は答えの見つからない問
いが多いと感じたのが、数学に向きあ
い出したきっかけです。このような現
代を生きるには、まず数学のように答
えが出るものに取り組んで「考える
体力」を身につけねばと思いました。
数学はスタートとゴールの間に階段
がいくつもあり、次のステップが見え
ないときには、解答というゴールから
逆算するとうまく理解できる場合も
あります。この考え方はきつと数学以
外でも役に立つのではないですか。
岡崎 私が担当した物理でも、藤本
さんは常に超難問に挑んでいて、一
緒に頭をひねったのがいい思い出です。
推薦で進路が早々に決まる生徒が多
い本校ですが、国公立受験の生徒は
最後まで頑張っていましたね。

直江 音楽で社会の役に立ちたいと
いう目標が持てたのは、「将来の進路
は、自分が社会で何ができるのかを
考えて選びなさい」というミッシヨ
ンの教育のおかげです。何度も繰り返し

自分は社会で何ができるか
それが将来を選ぶ基準に

直江 一般的な高校は、自分と似た
境遇で同じ目標を持った人が集まり
がちですが、ミッシヨンは多彩。いろ
んな仲間と一緒に過ごしたからこそ
見られた景色があったと思います。

直江 夏休みも冬休みも学校で勉強
しました。長期休暇も学校に行きた
くなったのは、仲間がいたのと、先生
方の親身な応援があったからです。
藤本 共通テスト後に受験先を最終
決定するときも、僕一人のために学級
担任や進路指導の先生、各教科の先生
までが集まって、自分に合った学びが
できる大学の情報収集や傾向分析など
を2時間ほどしてくださりました。

岡崎 本校の教育は、目の前の生徒
一人にフォーカスして支援すること
に重きを置いていますし、柔軟な対
応は私立ならではだと思います。ま
た、国公立受験組と私立受験組のよ
うなクラス分けはせず、多様な個性
が同じ経験を共有する機会を大切に
しています。礼拝や行事もそうです
し、模擬試験も平日に実施し、必ず全
員が受けるようにしています。

し聴いた「使命」や「賜物(個性、
力)」という言葉は、大学で何を学ぶ
のかを考える上での重要な手立てと
なりました。自分は今、金沢市役所の
会計年度任用職員でもあり、地域創
造を实地で学んでいます。市役所職
員の目線でものを見る体験はとても
貴重で、金沢市が持つ資源をどう発
展させるか、また、好きな音楽をまち
づくりはどう生かすのか。自分の得
意なことを生かして「使命」を果た
せる人になりたいと頑張っています。
藤本 「使命」と聞いて、自分が高校
時代から思っているのは、教育
を受けられる環境が決して当たり前
ではないということ。存分に教育を
受けさせてもらえる自分の使命は、
学び得た知識を社会に還元していく
ことだと気づきました。将来のこと
はまだ模索中ですが、頭で考えたこ
とをディスプレイに表す技術などに
興味があるので、そこから何かにつ
なげていくのも面白いのではと思っ
ています。

岡崎 使命や目標に向かって進んで
いるのがうれしいですね。お二人の
持つ素質や思い、頑張りを後押しし
てきた学校であることを誇りに感じて
います。



北陸学院中学校
北陸学院高等学校

〒920-8563 金沢市飛梅町 1-10
中学 / TEL.076-262-3012 FAX.076-262-3096
高校 / TEL.076-221-1944 FAX.076-224-4398

北陸学院は2025年に
140周年を迎えます。



<https://www.hokurikugakuin.ac.jp/sj/>

Realize Your Mission
あなたの使命を実現しよう